

奈良県感染症情報

平成25年第50週(12月9日～12月15日)
奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 月報告対象感染症(性感染症・薬剤耐性菌感染症)発生状況(11月月報)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.94	(7.21)	↑	↑	↑	→
2	RSウイルス感染症	1.32	(1.59)	↗	→	↗	↑
3	咽頭結膜熱	1.12	(0.53)	↑↑	↑↑	↑	↑↑
4	水痘	0.94	(0.71)	↑	↑	↑	↑↑
5	A群溶連菌咽頭炎	0.71	(0.62)	↗	↘	↑	↑↑

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)
増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

◆ 北部・中部で、感染性胃腸炎が引き続き増加傾向です。近隣府県でも増加傾向です。

《説明》 ノロウイルスは冬季に流行し、主な症状は、嘔吐、下痢、微熱など。

特効薬、ワクチンはなく、手洗いなどの一般的な感染予防対策の励行が必要。

手洗いは常に爪を短く切って、指輪等はずし、石けんを十分泡立て、ブラシなどを使用して手指を洗浄する。すすぎは温水による流水で十分に行い、清潔なタオル又はペーパータオルで拭く。

《参考》 手洗いの手順リーフレット -厚生労働省ホームページ-

http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/link01-01_leaf02.pdf

◆ 奈良市、葛城保健所管内で、咽頭結膜熱(プール熱)が6才以下の子供で流行しています。

《説明》 プール熱は、のどの炎症や発熱、結膜炎の症状が出るアデノウイルスによる急性ウイルス性感染症。

主に夏場に流行するが、温水プール等の通年型のプール水を介した感染も患者の増加に関与していると推察されている。

対症療法が中心。うがいや手指の消毒など一般的な感染予防対策の励行が必要。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

インフルエンザや感染性胃腸炎が増えてきたが、予防接種を除けば外来患者数は多くない。インフルエンザはA型とB型の両方がみられ、流行前期の状態と思われる。本格的な流行は正月明けか? 感染性胃腸炎は迅速検査でノロウイルスが陽性である。嘔吐下痢発熱の程度は例年通り軽症の例が多い。RSウイルス感染症や咽頭結膜熱が幼児で流行している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はこの時期にしては多くない。感冒、感染性胃腸炎等冬の感染症が種々雑多の様相。感染性胃腸炎はノロ様の嘔吐例が殆ど。学童に多い。2人の子供とその両親の一家中の例もあった。経過はほぼ一日で軽快。嘔吐が中心で下痢は少ないが、中に水様下痢を呈する例がある。ロタはない。他に流行性耳下腺炎、A群溶連菌感染症、水痘がすこずつ。RSは減少。インフルエンザはその後みられない。

南部地区(県立五條病院小児科)

嘔吐を主症状とする胃腸炎は、12月第1週をピークに第2週以降減少してきた。ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱も散見されている。

成人で先行していたA型インフルエンザが小児例でも増加しつつある。高熱・呼吸器症状で臨床症状は例年と同じと思われる。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 25 年 第 50 週 12 月 9 日 ~ 15 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	16 (0.30)	8 (0.73)	4 (0.25)	1 (0.09)	3 (0.27)			
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	45 (1.32)	6 (0.86)	16 (1.60)	4 (0.57)	15 (2.14)		4 (2.00)	
咽頭結膜熱	38 (1.12)	14 (2.00)	2 (0.20)	1 (0.14)	19 (2.71)	1 (1.00)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	24 (0.71)	3 (0.43)	5 (0.50)	4 (0.57)	10 (1.43)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	304 (8.94)	60 (8.57)	101 (10.10)	65 (9.29)	64 (9.14)	10 (10.00)	4 (2.00)	
水痘	32 (0.94)	11 (1.57)	6 (0.60)	5 (0.71)	9 (1.29)	1 (1.00)		
手足口病	3 (0.09)			2 (0.29)	1 (0.14)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	8 (0.24)	2 (0.29)		2 (0.29)	3 (0.43)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)						1 (1.00)	
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	3 (0.43)		1 (0.14)				
眼科定点数	9	7	3	2	2	0	7	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	2 (2.00)					-	1 (1.00)
基幹定点数	6	7	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)					-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	なし
2類感染症	結核 4件 (奈良市 1、桜井 2、葛城 1)
3類感染症	なし
4類感染症	なし
5類感染症	なし

❖ 第 50 週のトピックス ❖

◆ 年末年始に海外へ旅行される方向けの感染症情報が更新されています
厚生労働省: 年末年始における海外での感染症予防について

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel/2013winter.html

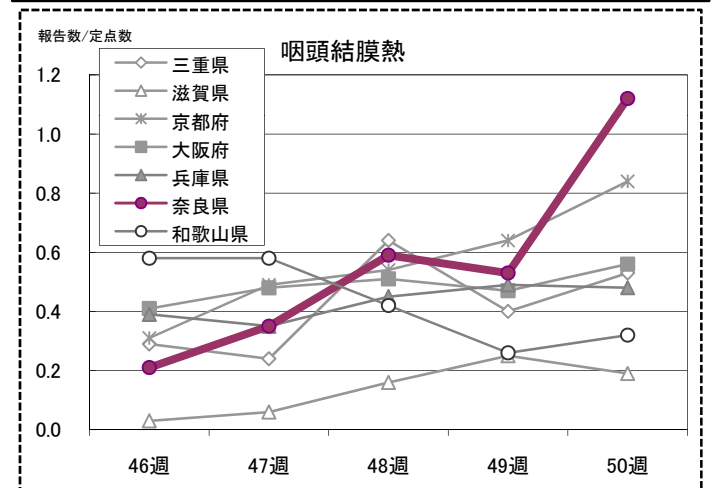
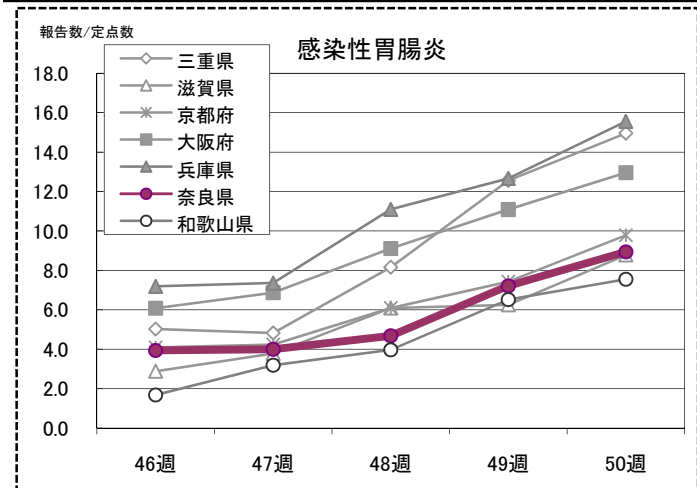
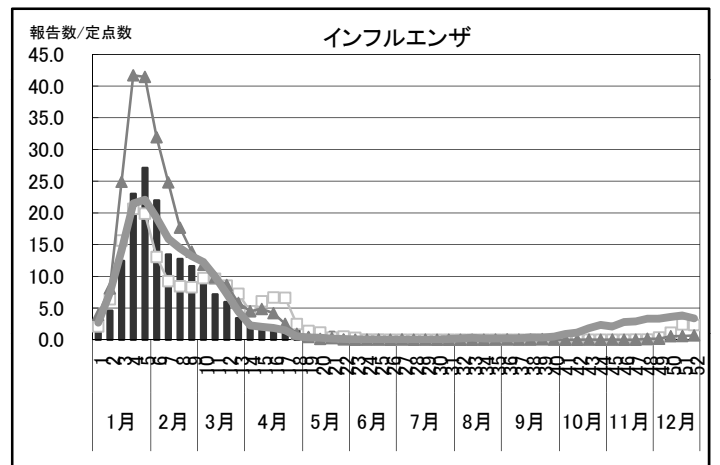
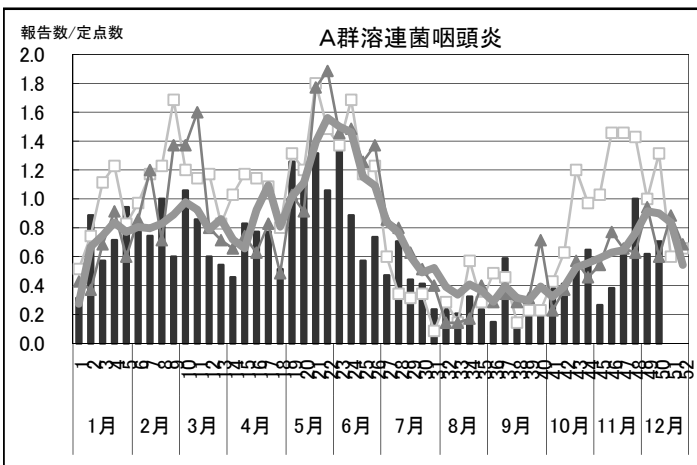
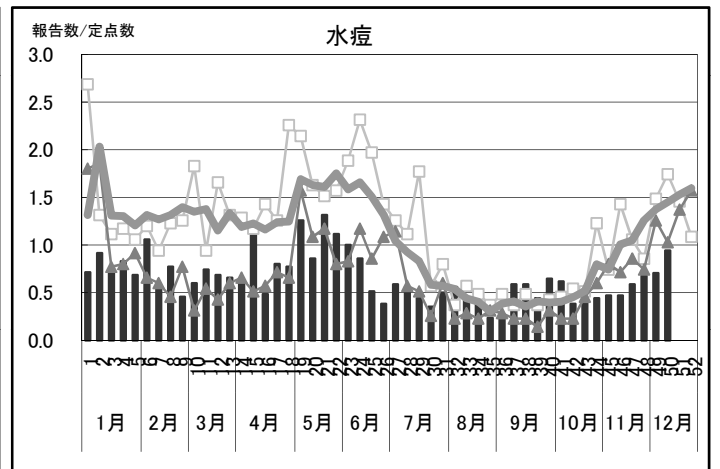
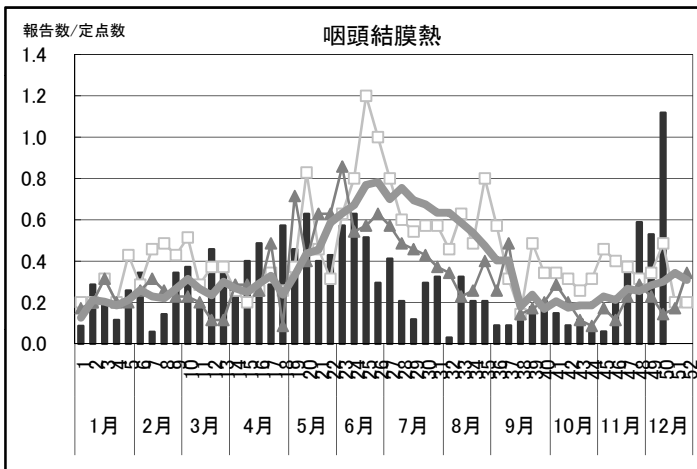
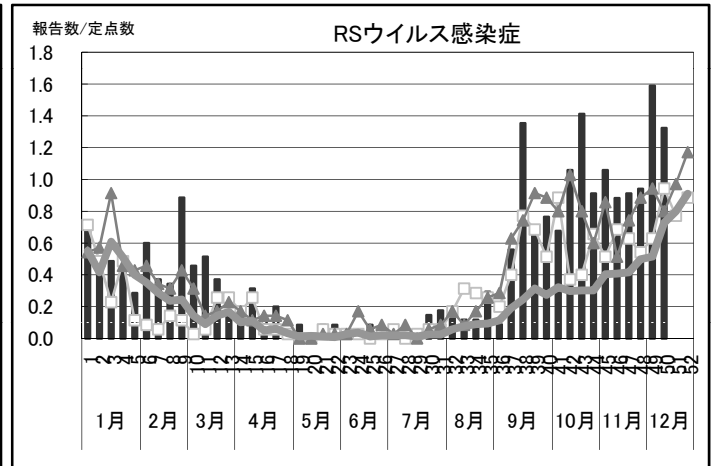
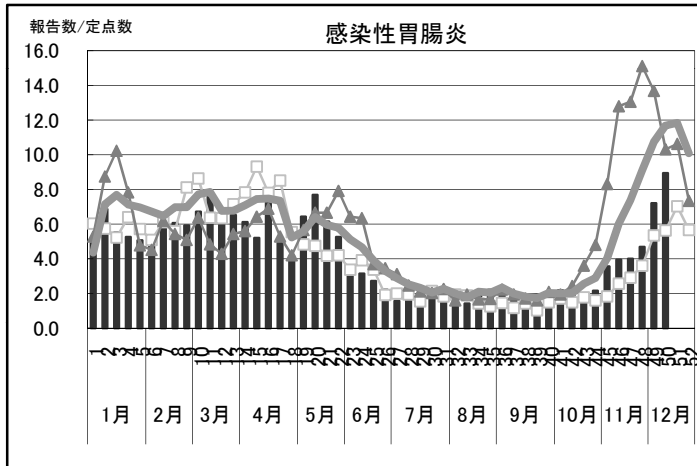
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計		
インフルエンザ	男			1				1				1	1									1	5	4649	
	女					1											2						11	4699	
RSウイルス感染症	男	6	7	8	4	1	2		1														29	419	
	女		4	5	3	1	1	1						1										16	357
咽頭結膜熱	男			7	5	2	3	3	3			1												24	278
	女			3	1	1	3		4	1			1											14	247
A群溶連菌咽頭炎	男				1	1	4	2	2															13	583
	女						4	2	1	2	1		3											11	513
感染性胃腸炎	男	2	8	29	17	13	10	8	7	4	5	17	5	18									150	3828	
	女	1	10	26	25	13	16	7	5	7	7	6	2	28									154	3439	
水痘	男	1		4	2	1	2		1			2												13	593
	女			4	7	1	2	1				4												19	546
手足口病	男																						1	1098	
	女		1											1	1								2	986	
伝染性紅斑	男																							1	15
	女																							17	17
突発性発しん	男			2																			2	266	
	女	1	3	2																			6	268	
百日咳	男																								1
	女																								1
ヘルパンギーナ	男						1																	1	320
	女																								294
流行性耳下腺炎	男						2																2	88	
	女						1	1															2	59	
急性出血性結膜炎	男																							2	5
	女																							1	88
流行性角結膜炎	男																							2	53
	女																	1		2					2
細菌性髄膜炎	男																							4	4
	女																							3	3
無菌性髄膜炎	男																							9	9
	女																							7	7
マイコプラズマ肺炎	男																							7	7
	女																							18	18
クラミジア肺炎	男																								
	女																								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1	2
	女	1																							1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H25 ▲ H24 □ H23 〻 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 25 年 11 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2013年1月からの累計				
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	9	3	2	2	2	0																				
性器クラミジア感染症	6 (0.67)	3 (1.50)	2 (1.00)	2 (0.50)	1	男				1		1			1	1						1	5	67	
					女					1												1	24	
性器ヘルペス	5 (0.56)	2 (0.67)		2 (1.00)	1 (0.50)	...	男								1	1								2	20	
					女							1	1						1			3	15	
尖圭コンジローマ	2 (0.22)	1 (0.33)	1 (0.50)			...	男											1						2	9	
					女																	1	1	
淋菌感染症	5 (0.56)		3 (1.50)	1 (0.50)	1 (0.50)	...	男						1		1	1		1						4	36	
					女					1												1	5	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1																				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26 (4.33)	11 (11.00)	10 (5.00)	2 (2.00)	3 (3.00)	...	男	1			1				1						1	4	10	18	224	
					女							1		1								4	8	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	10 (1.67)		7 (3.50)		3 (3.00)	...	男	1																2	3	
					女			3	1													7	53	
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			...	男																	1	3	
					女																			
薬剤耐性アシネトバクター感染症						...	男																			
					女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H25 ▲ H24 □ H23

